

平成 29 年 12 月 13 日
総合政策局国際政策課
(グローバル戦略)

アフリカ各国に向けて日本の「質の高いインフラ」を発信しました！

～第3回在京アフリカ大使館向けシティ・ツアーの開催結果について～

国土交通省は、アフリカ・インフラ協議会(JAIDA)※と協力し、在京アフリカ大使館を対象に、我が国の「質の高いインフラ」の紹介、相手国との関係構築等を図る「シティ・ツアー」第3弾を12月8日に開催しました。

14カ国19名の在京大使等に参加いただき、横浜青葉ジャンクション(JCT)の工事現場、国際戦略コンテナ港湾である横浜港、歴史的建築物を商業施設として活用した赤レンガ倉庫を紹介しました。JCT 工事現場では橋りょうの材質や地震対策等に、赤レンガ倉庫では建築技術等に関心が示されました。

※アフリカ・インフラ協議会とは、昨年第6回アフリカ開発会議(TICADVI)時の「日・アフリカ官民インフラ会議」において採択された、「質の高いインフラ投資の推進のためのリーダーズ・ステートメント」等を踏まえ、昨年9月に発足した、我が国のインフラ関連企業等から構成される官民合同の協議会。現在、会員は民間企業・団体159社。

1. 開催日 : 平成29年12月8日(金)
2. 主催 : 国土交通省、外務省(共催)
3. 出席国・人数 : 14カ国19名(下線は大使級出席国)
アンゴラ、ベナン、ボツワナ、エジプト、エチオピア、ガーナ、レソト、リベリア、マリ、モザンビーク、トーゴ、ウガンダ、ザンビア、ジンバブエ
4. 結果概要: 別紙参照



<あきもと副大臣による冒頭挨拶>



<建設中のジャンクションでの集合写真>

問合せ先 : 総合政策局国際政策課(グローバル戦略)
岡田、樋口(内線 25206, 25225)
TEL : 03-5253-8111(代表) 03-5253-8314(直通)
FAX : 03-5253-1562

① 国土交通省幹部とアフリカ諸国在京大使等との意見交換等(国土交通省)

冒頭、あきもと副大臣より、本日の視察結果を本国に共有いただき、今後のインフラ整備のヒントとしてご活用いただければ幸いと挨拶しました。

その後、午後の視察先となる横浜市のインフラや、アフリカ開発会議(TICAD)等について、ランチをしながら意見交換がなされました。



<意見交換の様子>



<意見交換の様子>

② 現地視察 :横浜青葉 JCT(ジャンクション)(神奈川県)

日本の大動脈である東名高速道路と横浜港を直結する横浜環状北西線事業内の横浜青葉 JCT の工事現場を視察しました。在京大使からは、用地取得の方法、橋りょうの材質、工事現場の地震対策等に関心が示されました。



<首都高による概要説明>



<建設中のジャンクションでの視察の様子>

③ 現地視察 :横浜港・赤レンガ倉庫(神奈川県)

「マリーンシャトル」に乗船し、海上より横浜港を視察した後、横浜市と民間企業が協力して、歴史的建築物を商業施設として活用した事例として赤レンガ倉庫を視察しました。

横浜市及び関東地方整備局より、横浜港の開発、物流機能の強化や、赤レンガ倉庫の整備手法について説明を行いました。

在京大使からは、赤レンガ倉庫の建築技術や活用の歴史等について関心が示されました。



<乗船前の集合写真>



<赤レンガ倉庫の視察の様子>